

平成 26 (2014) 年度 教員活動報告書 (1/4)

学部・学科	総合社会学部・総合社会学科		職名	講師		氏名	アズマ 東 タダシ 正志
学歴	平成12年 3月 同志社大学商学部 卒業 平成14年 9月 同志社大学大学院商学研究科商学専攻博士前期課程 修了 平成24年 3月 同志社大学大学院商学研究科商学専攻博士後期課程 満期退学						
学位	平成14年 9月 商学修士 (同志社大学 第547号)						
専門分野	経営学						
専門資格							
所属学会	平成16年12月 産業学会 平成18年 4月 工業経営研究学会 平成23年 4月 アジア経営学会						
受賞							
担当授業科目	学 部 経営学概論、経営組織論、総合社会学とキャリア構築、エクスターンシップ実習、ソーシャルスキル演習、初年次演習【総社クラス】、総合社会学基礎演習【経済・経営クラス】、総合社会学演習 ・ 、現代社会研究演習 ・						
論文指導	該当なし						
F D 活 動 ・ 教 育 実 績	科目名	科目カテゴリー		実施学期	履修者数		
	エクスターンシップ実習	講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ 実験		春 ・ 秋	約15名		
	授業の概要： 本実習では、企業から提示された課題を解決する企画を立てていった。根拠のある説得力が高い提案、現実味のある提案を行うことが、最終目的となる。						
	教育活動の振り返り 教育活動の成果： すべての学生が自らの班での企画立案に何らかの形で貢献出来ていた点。 プレゼンテーション力が飛躍的にアップした点。 今後の課題： 実習の初期段階から学生に危機感をもって取り組んでもらうための工夫 企業へのプレゼンテーションで学生がやりきった感覚となり、レポート作成に対して、プレゼンテーションほど力を注がない。「書く」ことの重要性の周知と具体的な指導が必要と感じた。						
	・学内外のFD関連講演会/セミナー等への参加実績 平成27年 2月18日 2014年度京都府南部地域まちづくりミーティング ~ともいき (共生) のまちづくり ~ ・ 基調講演『『地域が学生を育て、学生が地域を元気にする』地域連携活動の試み~名古屋学院大学の事例~』(於：京都文教大学) 平成27年 3月 5日 学内 第2回FD研修会「授業と評価をつなぐ為に ~ループリック評価入門~」						
・教育効果が高い、あるいは教育の一環として行われている課外活動等 ・学生との課外活動・会議大会参加 平成26年12月 ともいき (共生) フェスティバル (しあわせ工房CanVas) 於：京都文教大学 平成27年 2月 1. 京都府南部地域まちづくりミーティング (しあわせ工房CanVas) 2. 第16回全国まちづくりカレッジ2015 in香川 於：香川大学 (しあわせ工房CanVas) 平成27年 3月 おうじちゃまと一緒に! ~京都宇治お茶街巡り~ ・ スタンブラリー & ゆるキャラ® イベント (しあわせ工房CanVas) ・課外活動プロジェクト 学生プロジェクト 商店街活性化隊しあわせ工房CanVas アドバイザー教員							

平成 26 (2014) 年度 教員活動報告書 (2/4)

<p>H26 年度 研究課題</p>	<p>1. モジュラー型産業および当該産業に属する個別企業の競争優位の源泉に関する研究 2. 日系企業の海外進出と現地市場への適応戦略に関する研究 3. 西日本の自動車部品企業の実態に関する研究</p>
<p>年度の 研究活動 の概要 平成 二十六 (2014)</p>	<p>1. 一九七〇年代の自転車産業に着目し、自転車および自転車部品企業が、一九七〇年代の好況と不況にどのように対応したのかを明らかにした。 2. 海外、および国内調査を通じて、日系製造企業が拡大する製造拠点にどのような役割をもたせようとしているのか、さらに、海外の製造拠点がどのレベルでの現地化を志向しているのかの実態把握を行った。 3. 西日本の複数の自動車部品企業への調査を通じて、自動車部品企業が抱える課題と対処法の類型を試みている。4カ年の計画の調査・研究であり、現在継続中の調査・研究である。後述:(調査活動)</p>
<p>平成 二十六 (2014) 年度 の主な 研究 成果等</p>	<p>(著書) (論文) 1. 「一九七〇年代半ばの自転車産業と自転車関連企業の動向」(研究ノート)、単著、平成27年1月、大阪経済大学日本経済史研究所 経済史研究第18号 (pp.129-143) (学会報告、学会活動) (その他、エッセイ・翻訳・学術講演等) (調査活動) 平成26年4月-平成27年3月 自動車部品企業 研究会による自動車部品企業への調査(於:京都、岡山、滋賀、三重、愛知、広島など) 平成26年 9月 日系企業における日本と海外拠点および海外拠点間分業体制の変容に関する調査(於:インドネシア、シンガポール) 平成26年12月 日系二輪車サプライヤーへの国際生産分業に関する調査(於:大阪) 平成27年 2月 1. タイにおける外資系企業ものづくり企業の現地化の進展度合いに関する調査(於:タイ) 2. 大阪市内商店街関係調査(於:中崎町、文の里商店街等) 共同研究 3. 高松市商店街関係調査(於:丸亀町商店街等) 共同研究 平成27年 3月 日系二輪車サプライヤーへの国際生産分業に関する調査(於:石川) (学外研究資金による研究活動・科学研究費補助金等含) 平成26年度-平成29年度 科学研究費助成事業学術研究助成基金助成金(基盤研究B・一般)「京都ものづくり企業のソーシャルキャピタルとブランド生成の調査分析」(課題番号26285093, 研究代表者:関西大学・社会学部・教授 安田雪)研究分担者 (学内活動) 委員: 就職委員会委員、オープンキャンパス委員 共同研究: 地域協働研究教育センター共同研究「宇治3商店街の抱える課題の明確化と活性化に向けた方針の検討」研究代表者</p>
<p>平成 二十六 (2014) 年度 の社会 における 活動</p>	<p>(小中高との連携授業の講師) 平成26年12月 京都文教高等学校ALP、「経営」を身近に感じる、於:同校 (その他) ・ 大阪経済大学経済学部 非常勤講師(「ものづくり産業論」、「IT産業論」)「平25.4より」 ・ 龍谷大学経営学部 非常勤講師(「企業経営を視る」、「中小企業経営論」)「平25.9より」 ・ 大阪経済大学日本経済史研究所 特別研究所員「平26.4より」</p>

平成 26 (2014) 年度 教員活動報告書 (3/4)

平成二十一〜二十五 (2009〜2013) 年度の主な研究成果等	(著書)
	(論文)
	1. 「機能間能力ギャップにみる外部組織の活用論理 産業間比較に向けた試論的展開」(研究ノート) 共著、平成22年11月、高知大学経済学会 高知論叢第99号 (pp.93-113)
	2. 「転換期の日本自転車産業と電動アシスト自転車」、単著、平成24年8月、アジア経営学会 アジア経営研究 18 (pp.67-77)
	3. 「戦後における日本自転車産業の成長基盤の形成」、単著、平成25年3月、同志社大学商學會 同志社商學第64巻第5号 岡本博公教授定年退職記念号 (pp.444-456)
	4. 「部品サプライヤー特性の産業間比較」、共著、平成25年5月、同志社大学人文科学研究所 社会科学第43巻第1号 (pp.27-48)
	(学会報告、学会活動)
学会報告：	
1. 「完成品生産における外部組織の活用形態：産業間比較」、共同、平成22年8月、2010工業経営研究学会国際大会 (第25回全国大会) 東海大学	
2. 「自転車産業における脱成熟化戦略 電動アシスト自転車に焦点を当てて」、単独、平成22年11月、映像情報メディア学会22年度第2回研究会 (11月関西研究会) 技術報告vol.34, 51 アントレプレナー・エンジニアリング (pp.7-10)	
3. 「転換期の自転車産業と電動アシスト自転車」、単独、平成23年4月、アジア経営学会第18回西部部会、関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス	
4. 「転換期の自転車産業と電動アシスト自転車」、単独、平成23年9月、アジア経営学会第18回全国大会、龍谷大学	
学会活動：	
1. 平成25年 4月-平成25年 9月 アジア経営学会第20回全国大会 事務局 幹事	
(その他、エッセイ・翻訳・学術講演等)	
1. 「トヨタ的サプライチェーンマネジメントの考察 広汽トヨタのケースから」、共著、平成23年6月、東京大学ものづくり経営研究センター ディスカッションペーパー 355	
2. 執筆協力：『大学院生、ポストドクターのための就職活動マニュアル』、平成22年9月、亜紀書房、アカリク著、256p	
(調査活動)	
平成23年3月 中国広州におけるトヨタ自動車のサプライチェーン調査 (於：中国広州市)	
平成25年4月-平成26年3月 自動車部品企業 研究会による関西自動車部品企業への調査 (於：京都、岡山、滋賀、三重、広島など)	
(学外研究資金による研究活動・科学研究費補助金等含)	
(学内活動)	
平成22年 4月 同志社大学人文科学研究所 嘱託研究員「平25.3まで」	
平成23年 4月 関西大学社会学部社会学科社会システムデザイン専攻 非常勤講師 (「社会システムデザイン実習1」「社会システムデザイン実習2」)「平24.3まで」	
平成24年 4月 1. 大阪経済大学日本経済史研究所 研究員「平26.3まで」 2. 大阪経済大学経済学部 非常勤講師 (「工業経済論」)「平25.9まで」 3. 関西大学社会学部社会学科社会システムデザイン専攻 非常勤講師 (「社会システムデザイン実習1」「社会システムデザイン実習2」)「平25.3まで」	
平成24年 9月 関西大学社会学部社会学科社会システムデザイン専攻 非常勤講師 (「社会システムデザイン特論3」)「平25.3まで」	
平成25年 4月 1. 大阪経済大学経済学部 非常勤講師 (「IT産業論」)「現在に至る」	
平成二十一〜二十五 (2009〜2013) 年度の社会における活動	

平成 26 (2014) 年度 教員活動報告書 (4/4)

平成二十一～二十五 (2009～2013) 年度の社会における活動	<p>平成25年 9月</p> <ol style="list-style-type: none">1. 関西大学社会学部社会学科社会システムデザイン専攻 非常勤講師 (「組織と社会的ネットワーク」)「平25.3まで」2. 関西大学社会学部社会学科社会システムデザイン専攻 非常勤講師 (「卒業研究」)「平26.3まで」3. 龍谷大学経営学部 非常勤講師 (「企業経営を視る」)「現在に至る」4. 龍谷大学経営学部 非常勤講師 (「中小企業経営論」)「現在に至る」5. 京都文教大学総合社会学部 非常勤講師 (「経営学概論」)「平26.3まで」
-----------------------------------	--